

令和3年度 法人本部 事業計画

今年度は法人中期計画(平成29年4月1日～平成34年3月31日)の最後の年となります。策定された6つのテーマに沿って全事業所が残る1年間をかけて具体的な成果を形に残す総括の年であると同時に、新たな法人中期計画(令和4年4月1日～令和9年3月31日)策定の年となります。各事業所においても、昨年度はあいふるの里開設30年、今年度は萩の里開設20年、来年度は小川の里開設20年と、法人にとって記念する年が続きます。

また、昨年から続く新型コロナウイルス感染症や近年の大規模災害が発生する中で、令和3年度介護報酬改定の年でもあり、【1. 感染症や災害への対応力強化】【2. 地域包括ケアシステムの推進】【3. 自立支援・重度化防止の取組の推進】【4. 介護人材の確保・介護現場の革新】【5. 制度の安定性・持続可能性の確保】の5つの重点課題が取り上げられました。これらの国の施策に鑑みながら、今後も将来にわたってご利用者・ご家族のみならず、地域関係者に安心して福祉サービスをご利用いただけるよう、法人・施設の安定運営と良質な福祉サービスの提供を目指し、外国人も含めた人材の確保と、その育成に引き続き注力いたします。

全ての社員が将来像を描ける仕組みの構築を推進することにより、より健全で強い法人体質づくりに努めてまいります。

① 感染症への対応力強化

昨年から続く新型コロナウイルスの流行に対して、当法人の福祉サービスを安心してご利用いただけるように、できる限りの感染症予防を実践し、日頃の備えと業務継続に向けた取り組みを推進強化してまいります。

② 人材確保と育成・定着に向けた取り組み強化(キャリアパスの推進)

将来展望が描けるよう介護職の社員も弾力的な人材登用を推進することが急務である中、昨年度より「採用」「定着」「育成」に直結するキャリアパス制度を導入しました。今年度は制度の振り返りを行うと共に、全ての社員が生き生きと働けるキャリアパス制度を構築いたします。

また、多様な職種、勤務形態、年代の職員が働きやすい環境やメンタルヘルス対策の推進、ワーク・ライフ・バランスの実現を推進してまいります。

③ 各委員会・部会の運営

中期計画に掲げた様々なテーマをPDCAサイクルによって着実に実行し、目標を達成すべく経営戦略会議事務局、各委員会・部会を通じて、各担当者に事業計画を浸透させることで、サービスの質の向上に繋げてまいります。

④ 外国人の介護人材の受入れ促進

技能実習制度によるベトナムからの介護技能実習生を受け入れる中、日本の生活における環境整備を行い、実習生の定着化と技術指導に注力いたします。

また、実習終了後も特定技能介護としての受け入れを行い、長く安定した外国人介護人材を確保いたします。

⑤ 計画的施設整備

建物、設備の長期維持に向け、優先順位・経済合理性を考慮して計画的な対応を図ります。
また、それらの計画を確実に実施できるよう、経営状況の把握と健全な収支差額・積立金の確保と適正なコスト管理を行ってまいります。

⑥ 地域における公益的活動の強化

地域の実情に即して行政や関係機関・団体等との連携と協働を図り、既存の制度では対応できない公益的な取り組みを推進し社会的責任を果たします。
また、地域福祉計画にも積極的に参画し、地域包括ケアの確立に取り組んでまいります。

本部事務局

- ① 法人窓口として常に丁寧かつ迅速な対応を心がけ、各施設との連携強化に努めます。
- ② 経費節減を常に意識して、共同購入の推進や効率化の推進、無駄の排除等、各事業所へ連絡・伝達等、啓発活動に努めます。

本部事務センター

【経理グループ】

- ① 予算管理の徹底管理,資金確保
各施設単位での予算執行及び資金状況を随時確認し、資金確保への情報発信、助言を行います。
- ② 月次決算の精度向上
今まで以上に月次決算の精度を上げ、仕訳相違部分の早期解決、全体経費の精査に努め期末決算作業の時間短縮に努めます。

【労務グループ】

- ① 幅広い労務管理と確実な給与計算及び勤怠管理
給与計算や勤怠管理を通して労務課題を発掘、経営層への提言、拠点事務の管理により法人運営に貢献いたします。
- ② 労務関連業務の見直し
労務関連書類等(様式や運用方法)の整理統一を図り、法人として統一した運用を目指します。
- ③ 電子申請の積極的な活用
社会保険関係手続き、源泉所得税、住民税等の納税について電子申請を促進し、全体的な業務効率化を図ります。

【業務グループ】

- ① 取引企業等について継続的な情報収集を実施し、仕入れ商品の再検討、価格見直し時の交渉等により常にコスト削減に貢献いたします。

経営戦略会議事務局

危機管理委員会

【防災・減災部会】

- ① 防災計画と事業継続計画の改定
- ② 防災に対しての社員の意識構築と向上

【事故・感染症対策部会】

- ① 介護事故減少に向けて、介護事故報告書、ヒヤリハット是正報告書を共通活用し削減
- ② 感染症予防対策と対応力の強化

人財育成委員会

【人財採用部会】

- ① 高卒採用 10 名、専門・短大・大卒採用 20 名
- ② オンライン説明会の実施

【人財研修部会】

- ① 階層別研修の計画・実施(新入社員・2 年目・3 年目・メンター・サブリーダー・リーダー等)
- ② 介護技術チェック表の運用
- ③ 外部講師による施設内研修の計画・実施

ブランドデザイン委員会

【広報編集部会】

- ① 情報発信内容・手段の検討
- ② 各部会活動と連携し、法人活動としての見える化を推進

【企画運営部会】

- ① 創業理念と社員行動規範を軸とした法人のブランディング化
- ② ICT 導入財源確保のための経費 1 割節減
- ③ グループ別会議を情報共有の場として確立

以上